

建設防災

ボラレティアニュース

第 51 号

平成 25 年度建設局初動対応訓練

平成 25 年度建設局初動対応訓練が、1 月 29 日(水)の 7 時から 12 時まで、建設局本庁及び各建設事務所・公園緑地事務所の連携のもと実施されました。今年度は、職員の災害発生時の対応能力の向上に加え、震災対策の手引きの改定内容を踏まえて実施されました。訓練には、建設局からの協力依頼により、当協会からは下記の通り 72 名の会員が参加しました。()内は内書

事務所	訓練参加者	参集訓練参加者
一建班	6 名	
二建班	5 名	
三建班	7 名	(2 名)
四建班	8 名	
五建班	4 名	
六建班	8 名	(1 名)
西建班	5 名	
南東建班	9 名	(3 名)
南西建班	3 名	(1 名)
北南建班	6 名	
北北建班	4 名	
東部公園班	5 名	
西部公園班	3 名	(2 名)
合 計	73 名	(9 名)

今年の訓練のポイントは昨年と同様の

- ① 職員の安否・参集確認
- ② 役割分担の明確化・視認性の向上
- ③ 情報連絡訓練の強化のほか、

今年度は新たに

- ④ 交代要員の要請・選抜が加わりました。

この交代要員の要請・選抜は、訓練中に総務担

当が人員要請し、各主管課長が要請に応じて必要人員を通常業務中の職員から選抜するというものです。

訓練は、当日午前7時に東京湾北部を震源とする大規模地震(マグニチュード7.3、震度6弱以上)が発生し、都内で広域的な被害が発生したとの想定に基づき、7時から安否確認訓練、7時30分から参集訓練、9時から本部運営訓練が行われました。

当日の天気は晴れでしたが、訓練が始まるころは気温が5度前後と厳しい条件の中、訓練に参加した会員は、早朝の徒歩参集訓練や被災現場点検訓練に熱心に取り組みました。

訓練当日に向けて事前調整していただいた各班のリーダー、サブリーダーの皆様、訓練にご参加いただいた会員の方々、そして一緒に活動していただきました事務所の皆様に感謝申し上げます。

担当理事 久保田 元久

1.五建班の報告

五建班の建設局初動参集訓練には、協会から4名(坂元・阿部・林(幹)・森田(秀))の会員が参加しました。

当日は、午前10時に亀戸の五建・仮庁舎に全員が参集、会員はそれぞれ一人ずつ、点検班に配属され、出動指示を待ちました。

点検は、寒風の中「点検経路」を徒歩で行い、「被害箇所」においては、五建職員の被害状況の試験送信に立会い、帰庁しました。

初動訓練の終了後、所長・副所長が、懇談の場を設けていただきました。訓練の一環として調

理したアルファ化米とお茶菓子を用意していただき、忌憚のない意見交換をさせていただきました。



藤田所長、黒崎副所長と参加会員
(坂元・阿部・林(幹)・森田(秀)会員)

お忙しい中、懇談の時間を割いていただき感謝しております。その後、会員だけの反省と懇親の場を設けて、次回のボランティア活動への参加を目指して英気を養いました。

五建班 阿部 博

2.六建班の報告

今年度の訓練には、協会から参集訓練1名(阿久津)のほか7名(横山、増澤、高木、田戸、高橋、松田、遠藤)の計8名が参加した。



作戦班で活動中の職員と会員

昨年度までは、主として応急対策班への配置であったが、今年度は作戦班に3名(総務、道路、河川担当に各1名)、応急対策班(連絡1名、現場点検4名)に5名とバランスの良い配置となっ

た。

参集訓練参加者は7時30分に、他の会員も9時50分には事務所に到着した。10時の交代で、会員は、一斉に活動を開始した。

総務担当は、本庁との連絡で工事課の部屋に張りついた。道路、河川担当は、各ブロックで、情報整理等を行った。現場点検班は、2名2班で、現地に向かい復旧状況等の調査、MCA 無線での報告を行った。



小野所長、斎藤副所長と参加会員
(高橋(好)・松田(研)・高木・増澤・横山・田戸・遠藤・阿久津会員)

12時前に、無事訓練終了となった。

六建班 遠藤俊夫

3.南東建班の報告

東京直下型地震が叫ばれる中、1月29日建設局初動対応訓練が行われた。防災ボランティア南東建班は9名(原田・丸岡・本間・矢内・田澤・杉本・植杉・織田・武内会員)という大勢のメンバーが参加し、南東建の職員と一緒に実戦ながらの訓練をした。

参集訓練で私が午前8時15分に庁舎に着いた時には4km圏内の職員がすでに到着し、本部の立ち上げを完了していた。私も建設局にいた頃「水防」に関わっていたが、庁舎に近い職員がいると早く水防本部が設置できて頼もしく感じたものである。

地震等の大災害の時も早期の本部立ち上げが重要であり「参集訓練」や今回新たに導入された

職員の「安否訓練」は有意義なものである。

また、今回から色別のビブス(ベストのようなもの)を班別に着用し役割分担の明確化を図ったことは誰が何をしているかすぐに分かり良かったと思う。



作戦班で活動中の職員と会員

災害箇所も管内で 3 箇所被害が発生したとの想定で応急班が現地に赴き、レスナビ、携帯電話等で本部への報告を迅速に行った。しかしながら、レスナビでの通信が遅く、思ったより機能しなくて、今後改善の措置が必要であると感じた。

現場と本部との連絡は特に大切であり、防災無線等複数のツールを確保し日頃から時々訓練する必要があると思う。



星野所長、森副所長と参加会員

(原田・丸岡・本間・矢内・田澤・杉本・植杉・織田・武内会員)

午前 10 時になると本部長・副本部長を星野所長と森副所長に交替し、各班の交代もスムーズに行われ本格的な災害対応を進めることになった。

午前 11 時頃から建設局長と各事務所長との災

害状況連絡を行うため情報連絡訓練(Web 会議)が行われたが、リアルタイムで局幹部と事務所幹部と対話が出来、災害のときには極めて重要で本番での活用が大いに期待されるものである。

その他アルファ米の炊き出し訓練等本部運営を支える訓練も滞りなく行われた。

最後に星野所長から、訓練の意義や必要性の講評があり、我々ボランティアに対する労いの言葉があり、全訓練が無事終了した。

今回は特に我々にも職員と同じような具体的な役割が課され、遣り甲斐を感じる事ができた。

こういった配慮をしていただいた南東建のみなさんに感謝をしこのレポートを終わる。

南東建班 原田 龍次

4. 北南建班の報告

北南建においても、7:00 安否確認訓練等に始まり、職員参集訓練、7:45 本部開設訓練等が実施されました。

一方、北南建班防災ボランティア 6 名は 10:00 の交代要員引き継ぎ訓練より参加し、総務班(高橋(和)、三沢)、道路班(内山、池田)、河川班(新川、舂原)に割り当てられ、経験と知識を活用した指導・助言を行った。



(舂原・三沢・新川・池田・内山・高橋(和)会員)

その中で、三沢さんは被害箇所を書き込んだボードの書き方等について適切なアドバイスをしていた。

被害箇所としては東八道路、小金井街道、野

川等の崩落や陥没など6箇所と後ほど追加した青梅街道、野川等の亀裂や看板落下計8箇所が想定された。

職員・住民・消防・警察等からの被害通報に基づき、応急対策班の現地調査・被害報告、北建協協力業者による応急復旧、本部内においては連絡シートによる被害報告・定時報告等がある程度手際よく行われていた。

全事務所によるWEB会議システム訓練がなされ、局長訓示を受けた後、本部長より訓示がなされ、初動対応訓練が滞りなく終了した。

北南建班 池田 繁敏

5.各事務所の参加会員

①一建班



村井所長、村上副所長と参加会員
(藤野・平田・佐野・新井・中島・古川(俊)会員)

②二建班



田中所長、大野副所長と参加会員
(柳川・倭文・岩井・野村(孝)・船山会員)

③三建班



東野所長、中村副所長と参加会員
(加藤・小川・滝澤・川口・中田・中川・茂木会員)

④四建班



荒井所長と参加会員
(後列:丸山・三原・小山(完)・新井・戸張会員)
(前列:小柴・久保田・黒渕会員)

⑤西建班



職員と活動中の参加会員
(田中(久)・志村・高橋(宏)・稗田・谷貝会員)

⑥南西建班



渡邊所長、伊佐副所長と参加会員
(中込・吉田(安)・老沼会員)

⑦北々建班



谷本所長、秋元副所長と参加会員
(野村(隆)・藤井・吉原・林(銑)会員)

⑧東部公園班



北原所長と参加会員
(佐藤(清)・小林・澤田・鈴木・角田会員)

⑨西部公園班



(小口、篠原、湯本会員)

建設局長による感謝の会を開催

昨年よりほぼ一ヶ月遅れの2月13日、横溝建設局長主催の東京都建設ボランティア協会に対する「感謝の会」が都庁で開催されました。

協会会員による日頃の活動について、局幹部との率直な意見交換、相互理解を深めることを目的とし、大変有意義な場になっております。

建設局からは局長以下次長、総務部長、本庁部長、事務所長ほか多くの方が出席されました。



横溝建設局長挨拶

協会からは杉浦会長、新井、飯樋、二宮副会長以下 77 名の会員が参加しました。総会員数 160 名弱の約 50%の出席率であります。6 時 15 分、雲田総務課長の司会で始まり、横溝局長から本日新知事へ事業報告を行ったこと、局の事業展開である高度防災都市づくり、戦略的メンテナンスなどの説明、オリンピックに向けて組織と予算

の積極的な取り組み、そして、この会を共に楽しみたいとの挨拶がありました。

続いて、杉浦会長から本日の開催に対するお礼、出席された会員の方々、そして村尾前都技監への感謝の言葉がありました。



杉浦会長挨拶

前田次長の乾杯の音頭で懇親会が始まりました。



前田次長の乾杯



佐藤総務部長の締め

多くの人で熱気あふれる会場の中、都政の話題、懐かしい思い出話など、現役とOBがグラスを

片手にテーブルを囲み大いに盛り上がった懇親の場でした。

最後に、話が尽きない中、佐藤総務部長から協会の更なる活躍と局との一層の連携を祈念し三本締めで閉会となりました。

広報担当理事 萩原 松博

※ 協会からのお知らせ ※

1.平成 26 年度会員登録継続確認(3 月 14 日まで)と会費の振込み依頼(3 月 28 日まで)を会員宛に発送いたしました、宜しくお願いします。

総務担当理事 二宮 克弘、佐藤 清美

2. 当協会のホームページアドレスは

<http://tokyo-adv.info/> です。

発行人 杉浦 浩

発 行 東京都建設防災ボランティア協会

所在地:新宿区西新宿 2-7-1

小田急第一生命ビル 20F

公益財団法人 東京都道路整備保全公社内

編 集 加藤 基雄、高橋 紀男

萩原 松博、丸岡 敏夫

※ 建設防災ボランティアニュース第 50 号の編集ミス訂正のお願い。。

4 頁右上の三建班の参加会員滝澤さんの中川さんに訂正下さい。

